

# 形式試験成績書

型録番号	3664RW
製品名	引掛形防水コードコネクタボディ
電気用品安全法	_____
定格	3P 60A 600V

試験項目	内 容	結 果
構造試験	外観、構造、寸法、材料、色相の適否	合格
絶縁抵抗試験	1000V の絶縁抵抗計で以下の部分を測定し、開閉試験前が $100M\Omega$ 以上、開閉試験後が $5M\Omega$ 以上のこと。 (1) 極性を異にする充電金属部間 (2) 充電金属部と非充電金属部との間	合格
耐電圧試験	500VA 耐電圧試験機を使用し、絶縁抵抗試験で測定した部分について、交流電圧 2200V、1 分間に耐えること。	合格
温度上昇試験	開閉試験前後に 60A を通電し、温度が一定になったとき、刃受部の最高温度上昇値は $40^{\circ}\text{C}$ 以下であること。	試験前 $21\text{K}$ 試験後 $21\text{K}$
開閉試験	試験品に 1.25 倍の電流 75A、600V、力率約 1 を通電し、毎分 20 回の割合で連続 100 回の開閉を行なったとき、極間短絡その他使用上有害な故障がないこと。	合格
端子部強度試験 (トルク試験)	適用電線を圧着端子で接続し、 $2.5\text{N}\cdot\text{m}$ のトルクを加えたとき、端子又は端子ねじに破損等の異常が生じないこと。	合格
外郭押圧試験	本体を厚さ 15mm 以上の堅木の平らな板の間に挟み、押圧荷重 600N を 1 分間加えたとき、外郭の破損その他使用上有害な故障がないこと。	合格
引張荷重試験	(a),(b)の試験を行ったとき、外郭又はコードグリップの破損その他使用上有害な故障を生じないこと。 (a)対応するプラグを通常の使用状態に正しく組合せ、その間に 300N の引張荷重を連続して 1 分間加える。 (b)コードを正しく接続し、コードと試験品との間に 300N の引張荷重を連続して 1 分間加える。	合格
コード引止部 強度試験	コードとコード引止部の間に徐々に引張荷重を加え、90N で 1 秒間の操作を 25 回行ったとき、コード引止部の破損がなくコード接続部のズレが 2mm 以下であること。	合格
振子自重落下試験	本体を 1m の高さから 3 回自然落下させたとき、外郭の破損その他使用上有害な支障がないこと。	合格
耐熱試験	$80^{\circ}\text{C}$ の恒温槽内に入れ、7 時間経過のち取り出し、室温まで冷却したとき、異常がないこと。	合格
防じん試験	使用状態(3662RW との組合せ)において、第一特性保護等級 6 耐じん(JIS C0920)に規定する方法によって 8 時間実施後、じんあいの侵入がないこと。	合格
防水試験	使用状態(3662RW との組合せ)において、第二特性保護等級 5 噴流(JIS C0920)に規定する方法によって行なった後、上記 絶縁抵抗、耐電圧試験を行い且つ、器具内への浸水状況を確認し、以下に適合すること。 (1)充電部に浸水がないこと。 (2)絶縁抵抗は $5M\Omega$ 以上であること。 (3)耐電圧は 2200V、1 分間耐えること。	合格

(注 1)この試験は JIS C8303、JIS C8306、JIS C0920、及び電気用品安全法に基づいて行ったものである。

(注 2)防じん、防水性能について

- (1)本製品は、適切な使用方法(組合せ、状態)・施工・環境(場所)にて使用してください。
- (2)本性能はご使用環境を含めて保証するものではありません。
- (3)経年変化や変形破損したものは、本来有する防じん・防水性能が低下します。

No.5-3-6	作成年月日	'01年9月14日	改定年月日	'19年3月8日
----------	-------	-----------	-------	----------